

21世紀の防水革命

1 本当の意味でのシームレスコーティング!

- 継ぎ目のないシームレスコーティングが可能
- 膜厚調整が自在

専用スプレーマシンの採用で複雑な形状の構造物でも継ぎ目が発生せず、緩衝材や重ね吹きなどをしなくても施工時に自由に膜厚調整できます。

また、このマシンで作られた粒子は多少のクラックやクレーターには充填しながらの施工が可能です。すなわち、下地処理の行程がはぶけます。

2 本当の意味での密着施工!

- 呼吸性があり完全密着施工が可能

呼吸性ウレタンの優れた物性は、塗膜に適度な呼吸性があるため、コンクリート中の蒸気圧による塗膜のフクレが少なく、従来、防水工事において不可欠とされてきた脱気シートや脱気筒を必要としません。それにより、防水層を下地に完全密着させることができ、躯体強化にも効果的です。

3 驚異的なスピード施工!

- 超速乾性

無溶剤タイプの超高速硬化型ポリウレタン樹脂と専用のスプレーマシンを用いることにより、吹付後のタックフリーが3~10秒、歩行可能は15~30分となります。

また、施工方法を機械化しているため、施工能力はJSダイナミック工法を用いると300~600m²/1日。JSシステム工法を用いると、600~1200m²/1日。大規模面積に大変、効果的です。

4 驚異的な防水システム!

従来、手作業で行っていた施工をこのシステムを採用することにより、施工スピードが早まることはもちろんですが、ジェットスプレー防水システムの本当の特長とは、下記に示した硬化システムによってのみ形成される適度にエアを含む防水膜が、従来の手作業では作り得なかった防水層自身で水蒸気を発散させる「呼吸性ウレタン」を形成させることにあります。

5 強靱な仕上がり

「ウレタン防水層」には溶剤や軟化剤を全く含まない材料を使用していますので、広い温度範囲で弾性を維持。機械的強度・耐摩耗性・耐候性・耐薬品性などにも優れています。

6 大幅な人的省力化!

吐出量を増すことにより、人的省力化がはかれます。

7 ISO14001 認証取得!

「最小限の廃材・下地処理で最大限の施工能力を」ジェットスプレー防水システムが持つこの特長は、ISO14001にも認証された「環境対応型工法」です。

8 特許3248554号取得!

当社の開発した、この防水システムは、工法特許に認証されました。これまでの工法とは一線を画すシステムとして注目されています。

その他の特製

- -40℃~+110℃までの広い温度範囲で維持できます。
- 80℃以下では連続的な耐熱性があります。
- 250℃程度の一時的な耐熱性もあります。(舗装材の打設が可能です。)

知的財産権

特許番号	名称
特許 3248554号	建設における防水膜施工方法
特許 3868881号	防水膜施工方法及び装置
特願 2003-173243号	防水膜施工用車両及び施工方法
特願 2003-320959号	複合防水工法
特開 2003-239213号	防水舗装施工法
特願 2001-145335号	防水塗装施工方法及びその施工方法に用いる下地部材
特願 2004-206213号	建築物における防水膜施工方法
特願 2004-206214号	建築物における防水膜施工方法
特願 2004-206215号	屋上庭園における防水膜施工方法
特願 2004-277049号	防水膜施工方法及び防水膜施工装置
特願 2004-313488号	防水膜施工方法
特願 2005-166977号	防水膜施工方法及び装置

特開 2006-88043 防水膜施工方法及び防水膜施工装置国際特許
防水膜施工方法及び装置 出願番号:PCT/JP2005/1517